

縄文の燦(輝き)と憂い

小泉 正幸(諏訪市)

大地から生まれた ビーナスは
顔をかくして 大地に還され
集落とともに 長い眠りについた

3500 年後の 今に 再び よみがえった
仮面のしたには
どんな 眼差しで
喜び 怒り 悲しみ 楽しみ 憂い
をたたえて居るのだろうか？

今の我々に 生き様が 問われている